

議案第16号

朝来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

朝来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり定める。

令和6年2月29日提出

朝来市長 藤 岡 勇

提案理由要旨

地方自治法の一部を改正する法律（令和5年法律第19号）の一部が令和6年4月1日から施行され、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能とされたこと、及び令和5年の人事院勧告に準じて会計年度任用職員給料表の改正を行うため、所要の条例整備をしようとするものです。

朝来市条例第 号

朝来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

朝来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（令和元年朝来市条例第8号）の一部を次のように改正する。

第3条中「及び期末手当」を「、期末手当及び勤勉手当」に改める。

第14条の次に次の1条を加える。

（勤勉手当）

第14条の2 給与条例第28条の規定は、任期が6箇月以上の第2号会計年度任用職員について準用する。

2 前条第2項及び第3項の規定は、前項において準用する給与条例第28条の規定による勤勉手当の支給について準用する。

第24条第1項中「この条」の次に「及び次条第1項」を加え、同条の次に次の1条を加える。

（勤勉手当）

第24条の2 給与条例第28条の規定は、任期が6箇月以上の第1号会計年度任用職員について準用する。この場合において、同条第3項中「それぞれの基準日現在において職員が受けるべき給料の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額」とあるのは、「第1号会計年度任用職員が受けるべき報酬の月額（第2号会計年度任用職員との権衡を考慮して規則で定める額を除き、日額又は時間額により報酬を受ける第1号会計年度任用職員にあつては、規則で定める方法により月額に換算した額）」と読み替えるものとする。

2 前条第2項及び第3項の規定は、前項において準用する給与条例第28条の規定による勤勉手当の支給について準用する。

別表第1を次のように改める。

別表第1（第4条関係）

会計年度任用職員給料表

職務の級 号給	1級	2級
	給料月額	給料月額
	円	円
1	162,100	208,000
2	163,200	209,700
3	164,400	211,400
4	165,500	212,900
5	166,600	214,400
6	167,700	216,200
7	168,800	217,900
8	169,900	219,600
9	170,900	221,100

10	172,300	222,600
11	173,600	224,100
12	174,900	225,600
13	176,100	226,800
14	177,600	228,200
15	179,100	229,600
16	180,700	231,000
17	181,800	232,400
18	183,200	234,000
19	184,600	235,500
20	186,000	236,900
21	187,300	238,100
22	189,600	239,700
23	191,800	241,200
24	194,000	242,600
25	196,200	243,600
26	197,900	245,100
27	199,400	246,400
28	200,900	247,600
29	202,400	248,700
30	203,800	249,700
31	205,200	250,600
32	206,600	251,500
33	208,000	252,400
34	209,300	253,300
35	210,600	254,100
36	211,900	254,900
37	213,200	255,600
38	214,400	256,700
39	215,600	257,900
40	216,700	259,000
41	217,800	260,200
42	218,900	261,400
43	219,900	262,500
44	220,900	263,600
45	221,800	264,700
46	222,700	265,800
47	223,600	266,900
48	224,500	267,900
49	225,400	268,900

50	226,300	269,900
51	227,200	270,900
52	228,100	271,800
53	228,900	272,700
54	229,800	273,600
55	230,700	274,500
56	231,500	275,400
57	231,800	276,300
58	232,600	277,200
59	233,300	278,100
60	233,900	279,000
61	234,500	280,000
62	235,200	281,000
63	235,800	281,900
64	236,300	282,800
65	236,800	283,300
66	237,300	284,000
67	237,800	284,700
68	238,400	285,600
69	238,900	286,600
70	239,400	287,400
71	239,900	288,200
72	240,400	289,000
73	240,900	289,700
74	241,400	290,200
75	241,800	290,600
76	242,300	291,000
77	242,800	291,200
78	243,300	291,500
79	243,800	291,700
80	244,300	292,000
81	244,700	292,200
82	245,200	292,400
83	245,600	292,700
84	246,000	292,900
85	246,400	293,200
86	246,800	293,500
87	247,200	293,800
88	247,600	294,100
89	248,000	294,400

90	248,500	294,800
91	248,800	295,100
92	249,100	295,500
93	249,400	295,700
94		295,900
95		296,200
96		296,600
97		296,800
98		297,100
99		297,500
100		297,900
101		298,100
102		298,400
103		298,800
104		299,100
105		299,300
106		299,600
107		300,000
108		300,300
109		300,500
110		300,900
111		301,300
112		301,600
113		301,800
114		302,000
115		302,300
116		302,700
117		302,900
118		303,100
119		303,400
120		303,700
121		304,100
122		304,300
123		304,600
124		304,900
125		305,200

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。

(朝来市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正)

- 2 朝来市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例（平成17年朝来市条例第218号）の一部を次のように改正する。

第19条第1項中「及び期末手当」を「、期末手当及び勤勉手当」に改める。

(朝来市職員の育児休業等に関する条例の一部改正)

- 3 朝来市職員の育児休業等に関する条例（平成17年朝来市条例第57号）の一部を次のように改正する。

第7条第2項中「(地方公務員法(昭和25年法律第261号)第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員(以下「会計年度任用職員」という。))を除く。)」を削る。

第8条第1項中「会計年度任用職員」を「地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員(以下「会計年度任用職員」という。))」に改める。

議案第16号資料

朝来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(会計年度任用職員の給与)</p> <p>第3条 この条例において「給与」とは、第2号会計年度任用職員にあつては、給料、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当及び<u>期末手当</u>をいい、第1号会計年度任用職員にあつては、報酬及び<u>期末手当</u>をいう。</p>	<p>(会計年度任用職員の給与)</p> <p>第3条 この条例において「給与」とは、第2号会計年度任用職員にあつては、給料、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、<u>期末手当及び勤勉手当</u>をいい、第1号会計年度任用職員にあつては、報酬、<u>期末手当及び勤勉手当</u>をいう。</p> <p>(<u>勤勉手当</u>)</p> <p><u>第14条の2 給与条例第28条の規定は、任期が6箇月以上の第2号会計年度任用職員について準用する。</u></p> <p><u>2 前条第2項及び第3項の規定は、前項において準用する給与条例第28条の規定による勤勉手当の支給について準用する。</u></p>
<p>(期末手当)</p> <p>第24条 給与条例第27条から第27条の3までの規定は、任期が6箇月以上の第1号会計年度任用職員（1週間当たりの勤務時間が著しく短い者として規則で定める者を除く。以下この条において同じ。）について準用する。この場合において、給与条例第27条第4項中「職員が受けるべき給料及び扶養手当の月額並びにこれらに対する地域手当の月額の合計額」とあるのは、「第1号会計年度任用職員が受けるべき報酬の月額（第2号会計年度任用職員との権衡を考慮して規則で定める額を除き、日額又は時間額により報酬を受ける第1号会計年度任用職員にあつては、規則で定める方法により月額に換算した額）」と読み替えるものとする。</p>	<p>(期末手当)</p> <p>第24条 給与条例第27条から第27条の3までの規定は、任期が6箇月以上の第1号会計年度任用職員（1週間当たりの勤務時間が著しく短い者として規則で定める者を除く。以下この条及び<u>次条第1項</u>において同じ。）について準用する。この場合において、給与条例第27条第4項中「職員が受けるべき給料及び扶養手当の月額並びにこれらに対する地域手当の月額の合計額」とあるのは、「第1号会計年度任用職員が受けるべき報酬の月額（第2号会計年度任用職員との権衡を考慮して規則で定める額を除き、日額又は時間額により報酬を受ける第1号会計年度任用職員にあつては、規則で定める方法により月額に換算した額）」と読み替えるものとする。</p>

<p>2・3 (略)</p>	<p>2・3 (略)</p> <p><u>(勤勉手当)</u></p> <p><u>第24条の2 給与条例第28条の規定は、</u> <u>任期が6箇月以上の第1号会計年度任</u> <u>用職員について準用する。この場合</u> <u>において、同条第3項中「それぞれの基</u> <u>準日現在において職員が受けるべき給</u> <u>料の月額及びこれに対する地域手当の</u> <u>月額の合計額」とあるのは、「第1号会</u> <u>計年度任用職員が受けるべき報酬の月</u> <u>額(第2号会計年度任用職員との権衡</u> <u>を考慮して規則で定める額を除き、日</u> <u>額又は時間額により報酬を受ける第1</u> <u>号会計年度任用職員にあつては、規則</u> <u>で定める方法により月額に換算した</u> <u>額)」と読み替えるものとする。</u></p> <p><u>2 前条第2項及び第3項の規定は、前</u> <u>項において準用する給与条例第28条の</u> <u>規定による勤勉手当の支給について準</u> <u>用する。</u></p>
----------------	---

別表第1 (第4条関係)
会計年度任用職員給料表

職務の級	1級	2級
号給	給料月額	給料月額
	円	円
1	150,100	198,500
2	151,200	200,300
3	152,400	202,100
4	153,500	203,900
5	154,600	205,400
6	155,700	207,200
7	156,800	209,000
8	157,900	210,800
9	158,900	212,400
10	160,300	214,200
11	161,600	216,000
12	162,900	217,800
13	164,100	219,200
14	165,600	221,000
15	167,100	222,700
16	168,700	224,500
17	169,800	226,100
18	171,200	227,800
19	172,600	229,400
20	174,000	230,900
21	175,300	232,200
22	177,800	233,800
23	180,300	235,400
24	182,800	236,900
25	185,200	237,900
26	186,900	239,400
27	188,500	240,700
28	190,200	241,900
29	191,700	243,100
30	193,400	244,100
31	195,200	245,100
32	196,900	246,100
33	198,500	247,200
34	199,900	248,100
35	201,400	249,000
36	202,900	250,000
37	204,200	250,900
38	205,500	252,200
39	206,700	253,400
40	208,000	254,700
41	209,300	256,000
42	210,600	257,400
43	211,900	258,600
44	213,200	259,800
45	214,300	260,900
46	215,600	262,100
47	216,900	263,400
48	218,200	264,500
49	219,200	265,600
50	220,300	266,600
51	221,300	267,800
52	222,300	268,900

別表第1 (第4条関係)
会計年度任用職員給料表

職務の級	1級	2級
号給	給料月額	給料月額
	円	円
1	162,100	208,000
2	163,200	209,700
3	164,400	211,400
4	165,500	212,900
5	166,600	214,400
6	167,700	216,200
7	168,800	217,900
8	169,900	219,600
9	170,900	221,100
10	172,300	222,600
11	173,600	224,100
12	174,900	225,600
13	176,100	226,800
14	177,600	228,200
15	179,100	229,600
16	180,700	231,000
17	181,800	232,400
18	183,200	234,000
19	184,600	235,500
20	186,000	236,900
21	187,300	238,100
22	189,600	239,700
23	191,800	241,200
24	194,000	242,600
25	196,200	243,600
26	197,900	245,100
27	199,400	246,400
28	200,900	247,600
29	202,400	248,700
30	203,800	249,700
31	205,200	250,600
32	206,600	251,500
33	208,000	252,400
34	209,300	253,300
35	210,600	254,100
36	211,900	254,900
37	213,200	255,600
38	214,400	256,700
39	215,600	257,900
40	216,700	259,000
41	217,800	260,200
42	218,900	261,400
43	219,900	262,500
44	220,900	263,600
45	221,800	264,700
46	222,700	265,800
47	223,600	266,900
48	224,500	267,900
49	225,400	268,900
50	226,300	269,900
51	227,200	270,900
52	228,100	271,800

<u>53</u>	<u>223,300</u>	<u>269,900</u>	<u>53</u>	<u>228,900</u>	<u>272,700</u>
<u>54</u>	<u>224,200</u>	<u>270,900</u>	<u>54</u>	<u>229,800</u>	<u>273,600</u>
<u>55</u>	<u>225,100</u>	<u>272,000</u>	<u>55</u>	<u>230,700</u>	<u>274,500</u>
<u>56</u>	<u>226,000</u>	<u>273,100</u>	<u>56</u>	<u>231,500</u>	<u>275,400</u>
<u>57</u>	<u>226,300</u>	<u>274,000</u>	<u>57</u>	<u>231,800</u>	<u>276,300</u>
<u>58</u>	<u>227,100</u>	<u>275,000</u>	<u>58</u>	<u>232,600</u>	<u>277,200</u>
<u>59</u>	<u>227,800</u>	<u>275,900</u>	<u>59</u>	<u>233,300</u>	<u>278,100</u>
<u>60</u>	<u>228,500</u>	<u>277,000</u>	<u>60</u>	<u>233,900</u>	<u>279,000</u>
<u>61</u>	<u>229,200</u>	<u>278,100</u>	<u>61</u>	<u>234,500</u>	<u>280,000</u>
<u>62</u>	<u>230,000</u>	<u>279,100</u>	<u>62</u>	<u>235,200</u>	<u>281,000</u>
<u>63</u>	<u>230,700</u>	<u>280,000</u>	<u>63</u>	<u>235,800</u>	<u>281,900</u>
<u>64</u>	<u>231,300</u>	<u>281,000</u>	<u>64</u>	<u>236,300</u>	<u>282,800</u>
<u>65</u>	<u>231,900</u>	<u>281,500</u>	<u>65</u>	<u>236,800</u>	<u>283,300</u>
<u>66</u>	<u>232,500</u>	<u>282,400</u>	<u>66</u>	<u>237,300</u>	<u>284,000</u>
<u>67</u>	<u>233,100</u>	<u>283,100</u>	<u>67</u>	<u>237,800</u>	<u>284,700</u>
<u>68</u>	<u>233,800</u>	<u>284,000</u>	<u>68</u>	<u>238,400</u>	<u>285,600</u>
<u>69</u>	<u>234,500</u>	<u>285,000</u>	<u>69</u>	<u>238,900</u>	<u>286,600</u>
<u>70</u>	<u>235,100</u>	<u>285,800</u>	<u>70</u>	<u>239,400</u>	<u>287,400</u>
<u>71</u>	<u>235,600</u>	<u>286,600</u>	<u>71</u>	<u>239,900</u>	<u>288,200</u>
<u>72</u>	<u>236,300</u>	<u>287,400</u>	<u>72</u>	<u>240,400</u>	<u>289,000</u>
<u>73</u>	<u>237,000</u>	<u>288,200</u>	<u>73</u>	<u>240,900</u>	<u>289,700</u>
<u>74</u>	<u>237,600</u>	<u>288,700</u>	<u>74</u>	<u>241,400</u>	<u>290,200</u>
<u>75</u>	<u>238,200</u>	<u>289,100</u>	<u>75</u>	<u>241,800</u>	<u>290,600</u>
<u>76</u>	<u>238,700</u>	<u>289,600</u>	<u>76</u>	<u>242,300</u>	<u>291,000</u>
<u>77</u>	<u>239,300</u>	<u>289,800</u>	<u>77</u>	<u>242,800</u>	<u>291,200</u>
<u>78</u>	<u>240,000</u>	<u>290,100</u>	<u>78</u>	<u>243,300</u>	<u>291,500</u>
<u>79</u>	<u>240,700</u>	<u>290,300</u>	<u>79</u>	<u>243,800</u>	<u>291,700</u>
<u>80</u>	<u>241,200</u>	<u>290,700</u>	<u>80</u>	<u>244,300</u>	<u>292,000</u>
<u>81</u>	<u>241,700</u>	<u>290,900</u>	<u>81</u>	<u>244,700</u>	<u>292,200</u>
<u>82</u>	<u>242,300</u>	<u>291,100</u>	<u>82</u>	<u>245,200</u>	<u>292,400</u>
<u>83</u>	<u>242,900</u>	<u>291,500</u>	<u>83</u>	<u>245,600</u>	<u>292,700</u>
<u>84</u>	<u>243,400</u>	<u>291,800</u>	<u>84</u>	<u>246,000</u>	<u>292,900</u>
<u>85</u>	<u>243,900</u>	<u>292,100</u>	<u>85</u>	<u>246,400</u>	<u>293,200</u>
<u>86</u>	<u>244,500</u>	<u>292,400</u>	<u>86</u>	<u>246,800</u>	<u>293,500</u>
<u>87</u>	<u>245,100</u>	<u>292,700</u>	<u>87</u>	<u>247,200</u>	<u>293,800</u>
<u>88</u>	<u>245,600</u>	<u>293,100</u>	<u>88</u>	<u>247,600</u>	<u>294,100</u>
<u>89</u>	<u>246,100</u>	<u>293,400</u>	<u>89</u>	<u>248,000</u>	<u>294,400</u>
<u>90</u>	<u>246,600</u>	<u>293,800</u>	<u>90</u>	<u>248,500</u>	<u>294,800</u>
<u>91</u>	<u>246,900</u>	<u>294,100</u>	<u>91</u>	<u>248,800</u>	<u>295,100</u>
<u>92</u>	<u>247,300</u>	<u>294,500</u>	<u>92</u>	<u>249,100</u>	<u>295,500</u>
<u>93</u>	<u>247,600</u>	<u>294,700</u>	<u>93</u>	<u>249,400</u>	<u>295,700</u>
<u>94</u>		<u>294,900</u>	<u>94</u>		<u>295,900</u>
<u>95</u>		<u>295,200</u>	<u>95</u>		<u>296,200</u>
<u>96</u>		<u>295,600</u>	<u>96</u>		<u>296,600</u>
<u>97</u>		<u>295,800</u>	<u>97</u>		<u>296,800</u>
<u>98</u>		<u>296,100</u>	<u>98</u>		<u>297,100</u>
<u>99</u>		<u>296,500</u>	<u>99</u>		<u>297,500</u>
<u>100</u>		<u>296,900</u>	<u>100</u>		<u>297,900</u>
<u>101</u>		<u>297,100</u>	<u>101</u>		<u>298,100</u>
<u>102</u>		<u>297,400</u>	<u>102</u>		<u>298,400</u>
<u>103</u>		<u>297,800</u>	<u>103</u>		<u>298,800</u>
<u>104</u>		<u>298,100</u>	<u>104</u>		<u>299,100</u>
<u>105</u>		<u>298,300</u>	<u>105</u>		<u>299,300</u>
<u>106</u>		<u>298,600</u>	<u>106</u>		<u>299,600</u>
<u>107</u>		<u>299,000</u>	<u>107</u>		<u>300,000</u>
<u>108</u>		<u>299,300</u>	<u>108</u>		<u>300,300</u>
<u>109</u>		<u>299,500</u>	<u>109</u>		<u>300,500</u>
<u>110</u>		<u>299,900</u>	<u>110</u>		<u>300,900</u>
<u>111</u>		<u>300,300</u>	<u>111</u>		<u>301,300</u>
<u>112</u>		<u>300,600</u>	<u>112</u>		<u>301,600</u>
<u>113</u>		<u>300,800</u>	<u>113</u>		<u>301,800</u>

<u>114</u>		<u>301,000</u>	<u>114</u>		<u>302,000</u>
<u>115</u>		<u>301,300</u>	<u>115</u>		<u>302,300</u>
<u>116</u>		<u>301,700</u>	<u>116</u>		<u>302,700</u>
<u>117</u>		<u>301,900</u>	<u>117</u>		<u>302,900</u>
<u>118</u>		<u>302,100</u>	<u>118</u>		<u>303,100</u>
<u>119</u>		<u>302,400</u>	<u>119</u>		<u>303,400</u>
<u>120</u>		<u>302,700</u>	<u>120</u>		<u>303,700</u>
<u>121</u>		<u>303,100</u>	<u>121</u>		<u>304,100</u>
<u>122</u>		<u>303,300</u>	<u>122</u>		<u>304,300</u>
<u>123</u>		<u>303,600</u>	<u>123</u>		<u>304,600</u>
<u>124</u>		<u>303,900</u>	<u>124</u>		<u>304,900</u>
<u>125</u>		<u>304,200</u>	<u>125</u>		<u>305,200</u>

附則第2項関係 朝来市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例
新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(会計年度任用企業職員の給与)</p> <p>第19条 地公法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員として任用される企業職員(次項において「会計年度任用企業職員」という。)の給与は、給料並びに通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当及び<u>期末手当</u>とする。</p> <p>2 (略)</p>	<p>(会計年度任用企業職員の給与)</p> <p>第19条 地公法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員として任用される企業職員(次項において「会計年度任用企業職員」という。)の給与は、給料並びに通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、<u>期末手当及び勤</u> <u>勉手当</u>とする。</p> <p>2 (略)</p>

附則第3項関係 朝来市職員の育児休業等に関する条例新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(育児休業をしている職員の期末手当等の支給)</p> <p>第7条 (略)</p> <p>2 給与条例第28条第1項に規定するそれぞれの基準日に育児休業をしている職員(地方公務員法(昭和25年法律第261号)第22条の2第1項に規定する<u>会計年度任用職員</u>(以下「<u>会計年度任用職員</u>」という。)を除く。)のうち、基準日以前6箇月以内の期間において勤務した期間がある職員には、当該基準日に係る勤勉手当を支給する。</p> <p>(育児休業をした職員の職務復帰後における号給の調整)</p> <p>第8条 育児休業をした職員(<u>会計年度任用職員</u>を除く。次項において同じ。)が職務に復帰した場合において、他の職員との均衡上必要があると認められるときは、その育児休業の期間を100分の100以下の換算率により換算して得た期間を引き続き勤務したものとみなして、その職務に復帰した日及びそ</p>	<p>(育児休業をしている職員の期末手当等の支給)</p> <p>第7条 (略)</p> <p>2 給与条例第28条第1項に規定するそれぞれの基準日に育児休業をしている職員のうち、基準日以前6箇月以内の期間において勤務した期間がある職員には、当該基準日に係る勤勉手当を支給する。</p> <p>(育児休業をした職員の職務復帰後における号給の調整)</p> <p>第8条 育児休業をした職員(<u>地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員</u>(以下「<u>会計年度任用職員</u>」という。)を除く。次項において同じ。)が職務に復帰した場合において、他の職員との均衡上必要があると認められるときは、その育児休業の期間を100分の100以下の換算率により換算し</p>

<p>の日後における最初の昇給日（朝来市職員の給与に関する規則（平成17年朝来市規則第50号）第28条に規定する昇給日）又はそのいずれかの日に、昇給の場合に準じてその者の号給を調整することができる。</p> <p>2 （略）</p>	<p>て得た期間を引き続き勤務したものとみなして、その職務に復帰した日及びその日後における最初の昇給日（朝来市職員の給与に関する規則（平成17年朝来市規則第50号）第28条に規定する昇給日）又はそのいずれかの日に、昇給の場合に準じてその者の号給を調整することができる。</p> <p>2 （略）</p>
--	---